



# 超我の奉仕

2005～2006年度  
国際ロータリーのテーマ  
超我の奉仕

2005～2006年度  
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

# Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日  
会長：守谷 巖樹  
幹事：鈴木 幹雄  
会報委員長：長坂 邦雄  
例会日：毎週木曜日 PM12:30～  
会場：ヒルトン名古屋  
事務局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3  
ヒルトン名古屋910号  
TEL:052-211-3803  
FAX:052-211-2623  
MAIL:2760nagoya@mizuho-rc.jp  
URL:http://www.mizuho-rc.jp/

## ▶ 第1244回例会

2005年9月29日(木) 晴 第12回

### ～新世代のための月間～

「各ロータリアンは青少年の模範」  
(Every Rotarian Exanpieto Youth)

- 司会：(西本 哲会場委員長)  
 体操：ストレッチング(佐藤一郎会場委員)  
 斉唱：「それでこそロータリー」  
 ゲスト：2005～06年度西名古屋分区  
           ガバナー補佐 成田 洋之君  
           ガバナー補佐幹事 糸井 学君  
 ビジター：名古屋南RC 近藤 禎男君  
           (伊藤 豪親睦活動委員長)

### ▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

今日は、成田ガバナー補佐、糸井ガバナー補佐幹事をお迎えしております。例会前は、岩田副会長、遠山会長エレクト、鈴木幹事、天野副幹事の同席をいただき、懇談会を開催し、ご指導頂きました。成田ガバナー補佐には後ほど卓話を頂く事になっております。さて、185日にわたる愛知万博も無事閉幕しました。閉幕1日前の24日には、ロータリー第2760地区国際博委員会・運営委員会と「さよならロータリー館」のレセプションに鈴木幹事、大川運営委員と3人で出席してまいりました。先ず、内藤国際博委員長から、ロータリー館の運営にあたり、ロータリアンの皆さんの多大の協力により、大成功に終わった事に対する感謝の言葉がありました。その後、運営に直接関わられた方々のご挨拶がありましたので、簡単に報告させて頂きます。利用者数は、193回の例会があり、出席者約1万人、その他委員会、内外ロータリアンのメイキャップなど合わせて2万2,000人弱となりました。事業報告によりますと、当地区からの寄付金2億1,000万円、その他全国の地区から約1億、企業からの寄付、その他合わせて約3億2,000万円の収入がありました。支出につきましては、主にロータリー館の建設費に使用されております。今後の取り壊し費用その他、記念誌など残務の支出を考慮し、約2,400万円の黒字となる予定だそうです。何はともあれ、委員会の大方の皆さんは、ロータリアンの浄財による、いわゆる市民参加の最たるものであった事に、誇りと満足を感じておられました。



### ▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・本日例会終了後、ガバナー補佐並びにガバナー補佐幹事ご出席の上、13時35分から9階「ことぶきの間」にて「第3回クラブアッセンブリー」を開催します。役員・委員長はご出席下さい。
- ・次週10月6日(木)、13時35分から「第4回理事会」を9階「ことぶきの間」にて行います。各理事はお忘れなくご出席下さい。
- ・本日メールボックスに、ロータリー認識調査アンケートが入れています。5枚入っておりますので、お知り合いの方にお渡しの上、10月6日に回収致しますので、忘れずにお持ちください。
- ・最近、例会終了後の忘れ物が大変多くなりました。ご注意下さい。

### ▶ 出席報告

亀井直人出席副委員長

会員75名 出席49名 (出席計算人数56名)

出席率71.43%

9月22日は補填により 80.36%  
 9月15日は補填により 94.64%  
 9月8日は補填により 98.21%

## ▶ 臨時例会変更のお知らせ

|        |           |           |           |          |
|--------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 名古屋西   |           | 10/20(木)  |           | 11/3(木)※ |
| 名古屋南   | 10/12(水)※ |           | 10/26(水)※ | 11/2(水)  |
| 名古屋北   |           | 10/21(金)  |           |          |
| 名古屋東   |           |           | 10/24(月)  |          |
| 名古屋守山  |           | 10/19(水)  | 10/26(水)  |          |
| 名古屋みなと |           | 10/21(金)  |           |          |
| 名古屋東南  |           | 10/19(水)  | 10/26(水)  |          |
| 名古屋中   |           |           | 10/24(月)  |          |
| 名古屋名東  |           | 10/18(火)※ | 10/25(火)※ |          |
| 名古屋千種  |           | 10/18(火)  |           |          |
| 名古屋大須  | 10/13(木)  |           | 10/27(木)  | 11/3(木)※ |
| 名古屋栄   | 10/10(月)※ | 10/17(月)◆ | 10/24(月)◆ |          |
| 名古屋名南  | 10/11(火)◇ |           |           | 11/1(火)◇ |
| 名古屋名駅  |           |           | 10/26(水)  |          |
| 名古屋昭和  | 10/10(月)※ |           |           |          |
| 名古屋西南  | 10/13(木)  |           | 10/27(木)  | 11/3(木)※ |
| 名古屋錦   |           |           | 10/25(火)  |          |
| 名古屋東山  | 10/13(木)  |           |           | 11/3(木)※ |
| 名古屋空港  | 10/10(月)※ |           |           |          |
| 尾張中央   |           | 10/19(水)  |           |          |
| 豊山一城北  |           | 10/18(火)  | 10/25(火)  |          |
| 名古屋葵   |           | 10/20(木)※ |           | 11/3(木)※ |

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。  
 ◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。  
 ◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

## ▶ ニコボックス

宇佐美貞夫ニコボックス委員

- ・ガバナー補佐訪問にお伺い致しました。  
 2005～06年度西名古屋分区 ガバナー補佐 成田 洋之君  
 ガバナー補佐幹事 糸井 学君
- ・先日、ゴルフ会では大川さん、岡村さんに大変お世話になりました。今月は家内の誕生月です。素敵なお花をありがとうございました。 稲垣 豊君
- ・9月28日は30数回目の結婚記念日でした。辻殿にいわれて気がつきました!! 天野 正明君
- ・10月13日は結婚記念日です。 入江 理君
- ・昭和18年9月、滋賀県大津市の母の実家で生まれました。その頃父は「大和」の乗組員として太平洋へ出撃していました。62年前の我が家の状況です。 高須 洋志君
- ・敬老の日のお祝い有難う。今日[8020運動]の80歳で健康歯20本以上の表彰を受けました。 森 真佐雄君
- ・涼しくなりました。 内田 久利君

・涼しくなりました。台風19号も良さそうですね。岩本 成郎君  
・多忙にかまけ、なかなか出席出来ず恐縮でした。大和 哲郎君  
・9月度ゴルフ例会に7位入賞させて頂きありがとうございます。  
幹事さんお疲れ様でした。 松岡 道弘君

・(1)本日ガバナー補佐をお迎えて。(2)先日のゴルフ例会、高須さんぶっちぎりの優勝おめでとございました。(3)100たたきの回卒業のようで残念です。あまり上手にならないでね。

稲葉 徹君

・3週間欠席でした。

松波 恒彦君

・成田ガバナー補佐、糸井ガバナー補佐幹事をお迎えて。

吉木 洋二君 遠山 堯郎君 鈴木 幹雄君  
宗宮 信賢君 守谷 巖樹君 大島 浩嗣君  
近藤 雄亮君

## ▶ 委員会・同好会報告

### ▶ R情報委員会:大島浩嗣委員長

本日皆さんのメールボックスにロータリーの友が入れてあります。10月号は、職業奉仕月間にちなんだ記事や、今年度の国際大会に関する記事も掲載されています。また、ノーベル賞学者の小柴雅俊さんの「やれば出来る」という第2700地区大会の記念講演の趣旨の記事も掲載されています。ご一読下さい。

### ▶ 野球同好会:馬場將嘉君

当地区のナゴヤドームでの試合の日程が決まりました。10月26日(水)です。試合相手は瀬戸北RCです。時間は午後8時からを予定しております。集合時間は午後7時を予定しています。奮ってご参加下さい。あと、練習を予定しておりますので、ご参加頂けますようよろしくお願い致します。

## ▶ 会長・幹事懇談会

例会前11時30分より、成田ガバナー補佐および糸井ガバナー補佐幹事をお迎えて会長・幹事懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました。(当クラブ出席者:守谷会長、岩田副会長、遠山会長エレクト、鈴木幹事、天野副幹事)



### ▶ 卓話 2005年~06年度 西名古屋分区分 ガバナー補佐 成田 洋之君

#### 「ガバナー補佐訪問」

10月12日の公式訪問事前協議のため、西名古屋分区分ガバナー補佐として、訪問させていただきました。先程の会長幹事懇談会の席では、守谷会長、鈴木幹事からクラブ概要などいろいろお聞かせいただきました。瑞穂クラブは前年度の理事会報告が今年度の計画書に詳しく記載され、記録と共に経緯がわかる等、さらに各種の規定や規則も完備し、綿密でめりはりが利いたすばらしいロータリークラブであると感じました。又、瑞穂クラブは10日程前の中部経済新聞に大きく記載されていましたが、昨年度の25周年記念事業でウガンダに小学校と井戸を寄贈されました。これは今年度のRI会長の強調事項である識字率向上・教育と水保全に合致しRI奉仕活動理念にマッチするすばらしい活動と思えました。今年度守谷会長はこの教育と水の二つとも継続しつつ、更なる伸展として新たな目標「クラブの長期ビジョンの構築」を目指されています。出来上がったら是非拝見したいと思っています。



今年のRiستنハマー会長は「ロータリーの第二の新たな百年の第一歩」という事で「超我の奉仕」をテーマとして掲げています。強調事項は(1)識字率向上・教育(2)水保全(3)継続性(4)会員増強等です。RI会長賞は6項目で、(1)の会員増強純増1名が必須の他、公共イメージと4大奉仕の5項目の中から4項目の実行で達成です。なお、瑞穂RCはRACも提唱されておられますので、RAC会長賞も挑戦して頂ければと思います。

次に2760地区高橋ガバナーの方針は(1)超我の奉仕の具体化

(2)会員増強と退会防止(3)愛・地球博の成功(4)公共的イメージの向上です。又、補佐のクラブに対する任務も沢山ありますが、要するにガバナーご指導のもと、各クラブと地区の連携調整役と心得ています。さらに、重要な会合への参加ですが、中でも例会、ガバナー公式訪問、地区大会等は全員の参加が望まれます。財団からのお願いもでございます。(1)人頭分担金の値上げ、3年間限定の2年目です。(2)年次寄付「毎年あなたも100ドルを」「Every Rotarian, Every Year」(3)ロータリーカードの作成。以上、RI及び地区の方針、皆様へのお願いを申し上げて参りました。ロータリーに関して皆様にはまさに「釈迦に説法」となるかと思いますが、私が今まで学んだ中で重要だと感じた事柄をいくつか紹介させていただきます。

#### ●ロータリー創業者4人と基盤を創った4人とは

ロータリーの創業者4人とは:ポール・ハリス、シルベスター・シール、ガスターバス・ロア、ハイラム・ショーレーです。次に基盤を創った4人とは、ポール・ハリス(創業者)、チェスリー・ペリー(32年間RIの事務総長を務め、定款、細則等の組織基盤ハードを創った人)、アーチ・クランプ(ロータリー財団の財政基盤を創った人)、アーサー・シェルドン(サービスの理念、奉仕の心、職業倫理の概念等のソフトを創った人)です。

#### ●ロータリアンの三大義務とは

(1)例会出席(ロータリーの創立当初からで、4回も続けて休む薄情な人には真の友情はない。)(2)会費納入(3)雑誌の購読

#### ●奉仕に関しては

「超我の奉仕」はロータリーの第1標語。本年度RIテーマでもあります。原型は1910年フランク・コリンズのService Not Self(無私の奉仕)です。要するにサービス第1、自己第2、見返りを求めず人のためにつくす、です。1988年規定審議会で第1標語になっています。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」は第2標語で、原型は1910年アーサー・シェルドンが唱えました。2004年に性差別規定用語でHeがTheyに変更されています。唯、日本の提案でロータリーにとって歴史的に重要な声明や文章は、その原文を尊重する案も出されHeも使用できるそうです。

#### ●クラブ奉仕と親睦については

クラブ奉仕が「クラブを変える」。クラブ奉仕の基本は例会です。又、例会はロータリー活動の本質です。例会は会員相互の友情と親睦を深める場として、奉仕の理想、奉仕の心を育む場として、切磋琢磨の自己研鑽に励む修練の場として最も重要とされています。よって例会の運営に当たる者は、クラブ会員が貴重な時間を割いて出席するのですから、それに値するメリットを与える義務があります。限られた例会時間に、有益な情報を効果的に提供するかを考え、実行しなければなりません。会長の時間、各種の報告、卓話そのひとつひとつがロータリー運動の質を高め、参加者に深い感銘を与える内容であってこそ、例会参加の意義が満たされるのです。米山梅吉氏は「ロータリーの例会は人生の道場」とおっしゃり、アメリカのレークブラッド・クラブの入り口には「入りて学び、出でて奉仕せよ」と書かれています。例会で高められた奉仕の心を持って、職場、社会に帰り、奉仕活動を実践する。これが理想とされるロータリーライフです。

次に親睦ですが広辞苑は親しく仲良くなる事と書いてあります。ロータリーで言う親睦とは違います。例会の場で、自己研鑽、人間性を向上させる一連の活動のことを純粋親睦と呼んでいます。飲みに行ったり、ゴルフ等に付き合うことは親睦活動に参加するという事です。まとめますと、例会出席によって得られるメリットの方が、事業上の貴重な時間を割くデメリットよりも大きくなければならない、と言うことです。

#### ●職業奉仕に関しては

職業奉仕はロータリーの原点、根幹と言われています。他の奉仕団体と大きく異なる点が職業奉仕です。理念は1910年アーサー・シェルドンが提唱したHe Profits most who serves bestです。この奉仕理念を正しく理解し、例会で奉仕の心を育み、自分の職業の質、道徳性を高めて、自己の天職たる職業を通じて社会に個人的(I Serve)に奉仕する。具体的行動指針はハーバード・テラーが1932年提唱した四つのテストです。

#### ●会員増強と退会防止に関しては

「質を重視すれば数はおのずとついてくる」2002年度ビチャイ・ラタクルRI会長の言葉が印象的です。

## ●ロータリー財団の概要は

使命:地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリー綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること。(2000年2月改訂)

寄付:(1)年次寄付 毎年続けられ、3年後のプログラムに使用「毎年あなたも100ドルを」(2)「Every Rotarian, Every Year」(3)恒久基金ベネファクター(1000ドル)、大口寄付者(10,000ドル以上)使途指定寄付

プログラム:(1)人道的プログラム(地区補助金、マッチンググラント等)(2)教育的プログラム(国際親善奨学金、GSE、財団学友等)(3)ポリオプラス(2005年7月5日で12カ国、649件の症例)

ロータリー財団は複雑多岐に渡っていますがポリオ・プラス等、全世界や地域社会に大きく貢献しています。

## ▶ 第3回クラブアッセンブリー

進行:鈴木幹事

### ▶ 会長挨拶:守谷巖樹会長

本日はガバナー補佐とガバナー補佐幹事に懇談会と例会にご出席頂き、引き続きご参加頂きまして、貴重なご意見を頂きたいと思っております。遠慮をせずに、忌憚のないお話しをして頂ければと思います。時間の許す限りどうかよろしくお願いいたします。

### ▶ クラブ奉仕委員会:岩根敬泰委員長

今年度は当クラブ25周年が終わりまして、26年目という事で、ますます充実した活動をしていきたいと思っております。

### ▶ 出席委員会:落合 諭委員長

出席委員会としましては、年間出席率を100%達成に努力しております。

### ▶ 職業分類委員長:高村博三委員長

会員増強には職業分類、選考委員会の3委員会が協力しなければならぬと思っております。職業分類と致しましては、職業分類だけでなく、その他の事でもお手伝いをしたいと思っております。

### ▶ 会員増強委員会:松波恒彦委員長

会員増強委員会と致しましては、会員を一人でも増やすというのが目標であります。昨年度は3名増えて3名減りましたので、プラスマイナスゼロという事になっております。本年度は活動計画としまして、各委員会の委員長をお願いして1名の新入会員候補をご紹介頂く形をとっております。まだ皆様からのご推薦は頂いておりませんが、現時点では5名ほどと、私個人でも2名お話しをしてあります。ですが、なかなか敷居が高い、というような意見が多くあがっております。ご推薦を頂く方と致しましては、瑞穂RCがいかにか開かれたクラブであるかを皆様にご説明頂き、数多くの候補者をご紹介頂きたいと思っております。

### ▶ 会員選考委員長:稲葉 徹委員長

会員選考と致しましては、会員増強でだしていただいた候補者を選考するのが目的でございます。瑞穂RCとして、バランスのとれた会員組織を推進するというのが1つの仕事となっております。会員増強、職業分類、R情報委員会と連絡を取りまして、1名でも多く適正な方を選考していきたいと思っております。

### ▶ クラブ会報委員会:稲垣 豊副委員長

本日まで第11号のウィークリーを発行させて頂きました。今のところ間違いもなく進めております。今後も各委員会の皆様のご協力をいただき、正確な誌面作りをしていきたいと思っております。皆様方へお願いがございます。会場委員の方に録音テープのスイッチを忘れないように入れて頂くようお願い申し上げます。

### ▶ 質問:成田ガバナー補佐

現在のウィークリーはネット配信されているとの事ですが、紙媒体を希望される方はどれぐらいいらっしゃいますか?

### ▶ 回答

現在60名ほどになります。

## ▶ 親睦活動委員会:伊藤 豪委員長

ロータリーといえますのは、奉仕と親睦が柱になっておりますが、親睦活動委員会も上期と下期で合計7回(上期3回、下期4回)の予定で例会を組んでおります。8月の親睦例会には多数お集まり頂き、和気藹々とした雰囲気の中で例会を行う事が出来たかと思っております。12月にはクリスマス家族会と上期反省会です。クリスマス家族会につきましては、次回の理事会で承認を得たいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

### ▶ 質問:成田ガバナー補佐

- 1)I.D.Mは一度に開催されていますか?
- 2)クラブフォーラムとは違いますか?

### ▶ 回答

- 1)夜間に一度に開催しております。どなたかにお話しをして頂いて、それに対する意見交換をしています。
- 2)はい、違います。I.D.M単独で行っております。

## ▶ プログラム委員会:平野哲始郎委員長

従来、卓話者を各委員会順に決めてまいりましたが、今年度よりお年を召した方と、若い方の順に卓話者を振り分けさせていただきます。ただ、ご高齢の方の場合、卓話は疲れるので遠慮したいという方もおられましたので、ロータリー歴にすべぎであったと反省しております。

## ▶ R情報委員会:大島浩嗣委員長

私どもR情報委員会は、委員会の統廃合により、昨年度から雑誌委員会と広報委員会がなくなりまして、R情報委員会に含まれるという形で運営されております。本日の例会で、ロータリーの友の内容をかいつまんでご説明致しました。会員の方々は有識者が多く集まっておりますので、目次だけでもご説明すれば、興味ある方には読んで頂けるのではないかと考えております。今年度からはそうした活動も行っております。あと、私どもの25周年が終わった時点で、8月に25周年記念実行委員長と建設・寄贈しました小学校の受け渡し式に、ウガンダまで行ってまいりました。先週の中部経済新聞にて記事が掲載され、ロータリーの友についても今月に入ってから記事を投稿しております。掲載いただけることになりましたら、11月号になる予定です。広報・雑誌関係と本来のR情報につきましては新入会員の研修会を行います。新入会員が1名の場合でも、講師が5~6名で研修会を必ず行っております。これはクラブ創設以来続けている伝統ですので、今年度も継続して行っていききたいと思います。

### ▶ 質問:成田ガバナー補佐

入会後の研修はどういったものですか?

### ▶ 回答

4大奉仕の委員長と新入会員が参加して、各々10分ぐらいの時間研修を行います。

## ▶ 長期ビジョン委員会:大島浩嗣委員長(兼務)

今年度会長スローガンである「新たなスタート26」を受けまして、今年度瑞穂RCをどういった形で運営して行くのかを話し合うべく、初年度スタート致しました。考え方と致しましては、地区に対してどういった貢献が出来るかという問題が1つあります。あと、クラブ内の活動を活性化させる事が必要であり、どのような方法で活性化していくのかという問題があります。それらを議題と致しまして、今月初めの8日に第1回の委員会を開催致しました。メンバーも、歴代のP.Pや幹事経験者に多くご参加頂き、色々のご意見を頂戴しまして、第1回目としてご意見をきいた所でございます。それに対する考え方といたしましては、さしずめ今年度は会長エレクトが外向となっておりますが、地区外向者は、全体で200名ぐらいおられます。単純に5400名ぐらいで割りますと、27名に1名の割合で地区外向者がいるという計算になります。そうしますと私ども75名の会員ですと、3名ぐらいの外向者がいるのが平均的ではないかと、会長エレクトも気にされています。今後どういった形でアピールをしていくかという事をご意見として頂きました。あと、クラブ内活性化の問題につきましては、委員会活動の推進、委員会の統合の問題、同好会活動の活性化、会員増強といった問題がありますが、議題にあげて皆様のご意見をお伺いしながらまとめていくという状況で、この1年、4~5回開催していく予定でございます。

## 会場委員会:西本 哲委員長

会場委員会は例会の運営・進行が役目となっております。2ヶ月がたちましたが、今のところ大した問題もなく運営されております。1年間、委員会のメンバーで担当を決めまして、予定を作っていますが、皆様お仕事を持った上でのロータリー活動ですので、当日都合がつかないといった問題も起こります。そのあたりの割り振りなど、委員長になりましてつくづく大変な事だと感じております。

## 職業奉仕委員会:田中隆義委員長

先ほどガバナー補佐のお話にありましたように、職業奉仕委員会としては先ず「四つのテスト」を会員に徹底させるという事で、今年度からテーブルの上に「四つのテスト」を書いたものを作成し、置いてあります。既製のプレートもありますが、1面しかありませんので、全ての方にご覧頂けるように作成致しました。それから毎月第2例会に「四つのテスト」を唱和する事になりました。職場例会ですが、来月の10月27日に岐阜にあります「くすり博物館」に行く事になっております。

## 社会奉仕委員会:高須洋志委員長

委員会そのものの活動を実質的に動かしたいという思いがあります。といいますのは委員会がなかなかそれぞれの委員会で開催されにくいという事があるので、今年はそれも1つの目標としていこうと言う事になりました。社会奉仕委員会では、隔月に1回程度の委員会を開催する事と、社会奉仕関連の4委員会で共通する問題もありますので、合同での委員会を年に2回行います。8月に1回行いましたので、年末にまた開催する予定でおります。あと、地域社会の問題につきましては、何に取り組んでいくのかということですが、市内で共同でやっている事業がございます。今年度は今まで行っていた事業を終了しまして、知的障害者のオリンピックへの支援をするという事で決定しました。2年程度続ける予定でございます。それから私どものクラブ単独の社会奉仕活動と致しましては、水と環境に対して関心を持って頂くため、ホタルの飼育をしております。活動の範囲を熱田区だけでなく、瑞穂区や関連の地域にまで広げていきたいと考えております。

## 環境保全委員会:田中政雄委員長

私共は、社会奉仕委員長の下で、色々なご相談をさせていただきながら「自然と水とホタル」をテーマに活動を行っております。水につきましては自然に近いきれいな水を使い、ホタルを飼育して放流するという事を行っております。これに関しては熱田神宮と共同で活動を行っており、6月にホタル観賞会を開催し、11月から3月までの間、卵からふ化させた幼虫を熱田区内の6つの小学校へ飼育をお願いしております。先ほど社会奉仕委員長が言われましたが、6校だけでなく、他の多くの小学校にご参加頂き、自然と水とホタルを飼育を兼ねて勉強してもらいたいという事で、これからの努力していくつもりです。いままではゲンジボタルの飼育を主体にやっておりましたが、昨年からヘイケボタルの飼育もはじめております。次年度はヘイケボタルの飼育数を増やして、各小学校にお願いに上がりたいと思っております。

## 新世代委員会:平野好道委員長

9月6日に地区の新世代委員会の会議があり、出席致しました。そこで他クラブの委員と会う機会がありまして、その後事務所に大須ロータリーから合同でシンポジウムを企画しませんかとお誘いがありました。費用がかかるため、今年度予算では足りませんので、幹事をお願いしました所、予算の範囲内であればよいとのことのお返事を頂きました。予算をみながら参加出来るか検討していきたいと思っております。

## ローターアクト委員会:長瀬憲八郎委員長

当クラブが提唱しております熱田ローターアクトクラブが、年次大会を開催致します。4RC力を合わせて成功を収めるようにしたいと思います。あと、月に2回ローターアクトの例会がありますので、委員会メンバーの若い人から参加するようなレイアウトにしてあります。今のところ無断欠席もなく、うまく行っていると思っております。

## 質問:成田ガバナー補佐

現在ローターアクトのメンバーは、何名在籍していますか?

## 回答

今年度は27名在籍しています。

## 質問:成田ガバナー補佐

今年は大きな行事があります。熱田ローターアクトクラブは、歴代ローターアクトクラブの地区委員長が出ており、大変活発に活動されていると聞き及んでおります。

## 国際奉仕委員会:加納 裕委員長

活動と致しましては、台北延平RCとの交流と親睦を19年間保っております。今年の11月に、来年の公式訪問の打合せにまいります。来年3月15日の29周年に、メンバーを募って交流を深めに行ってまいります。あと、国際大会の参加につきましても素案が出来上がってまいりましたので、皆さんにご案内申し上げる段階に入っております。

## 質問:成田ガバナー補佐

台北延平RCとの交流のきっかけは何ですか?

## 回答

海外クラブとの交流を図ろうという事で、その地区のガバナーに台北延平ロータリークラブを紹介されました。いきなりというわけにも行きませんので、友好関係で2年ほどお付き合いをし、姉妹クラブの提携を致しました。もう一つのきっかけは、当クラブは国内にも友好クラブがあるわけですが、国外となれば時間と費用がかかりますので、近い所を選んだわけです。その中で今問題になっているのは、相手のクラブに日本語を話せる人が少なくなっておりまして、英語を共通語としております。こちら若い人に英語を習ってもらって、会話が出来るようにしなければいけないと思っております。他のクラブの状況を見ますと、遠い所のクラブと提携しても自然消滅という形が多いという事ですので、近い所を選んだという事が成功した理由ではないかと思っております。

## R財団委員会:大和哲郎委員

去る8月5日に行われました、地区のR財団セミナーにおいて、年次寄付と恒久基金について地区委員会委員長から、2004年度R規定審議会で「毎年新たに100ドルを」を推進する事が決まりました。2760地区の事業計画達成目標の一番に掲げられております。それに伴いまして、この運動を次回の理事会で審議・決定の上、瑞穂RCでも遂行していきたいと考えております。ちなみに委員長の調査によれば、西名古屋分区12クラブのうち8クラブがすでに運動を展開しているという事です。

## 米山奨学委員会:田中英雄委員長

米山奨学生の金 玖植君の支援を去年より行っております。9月22日に卓話をとを考えておりましたが、都合により出来なくなりました。機会があれば、卓話をさせて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

## 守谷巖樹会長

どうもありがとうございました。1ヶ月前のクラブフォーラムの報告を見ながら聞かせて頂きましたが、この前は「新たなるスタート26」が本格始動したという感じがしました、と申し上げましたが、今日は少しアクセルがかかってきたような感じが致しました。今後とも他の委員会と連絡を密にしてもらい、長期ビジョン委員会とは、問題がありましたら相談をし、将来にむけ委員会の運営を発展させて頂きたいと思っております。次回の報告の時は、今日以上に前進しているようによろしくお願い致します。

## 今週卓話

10月6日(木)

卓話講師:ハンガー・フリー・ワールドウガンダ支部担当  
吉田千代子様  
テーマ:「ウガンダ・ルウェンウエテ村に学校が出来た」

## 次週行事

10月12日(水)

ガバナー訪問:12:30より  
於:名古屋マリオットアソシアホテル16階  
「タワーズボールルーム」